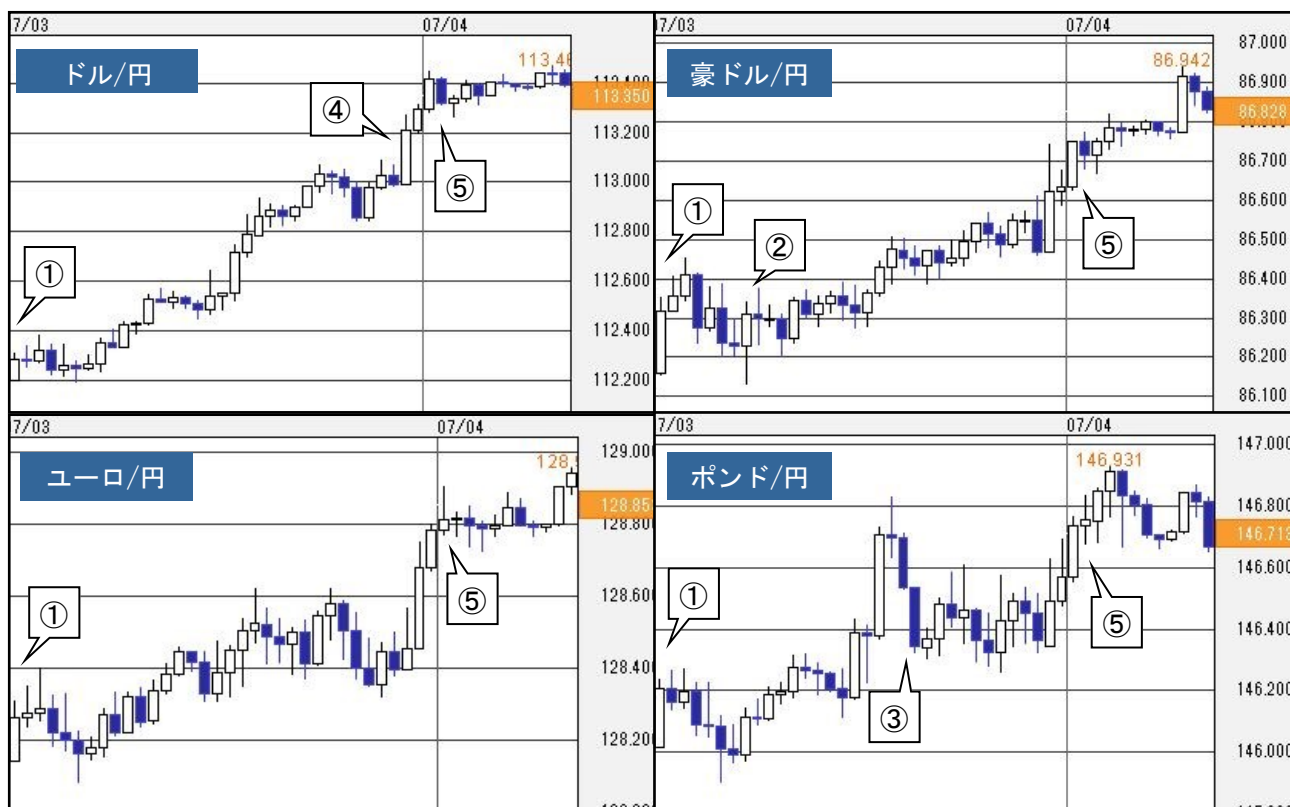


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

7月4日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米休場で動きづらい

### 3日(月)の為替相場



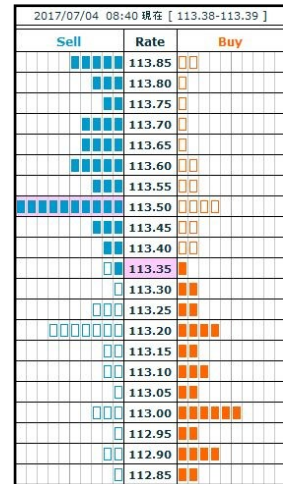
期間 : 3日(月)午前7時00分~4日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 前日に行われた東京都議会選挙で安倍首相率いる自民党が大幅に議席を減らし、小池東京都知事の都民ファーストの会に惨敗した事を受けてやや円高でスタートした。ただ、6月日銀短観で大企業製造業業況判断DIが17と前回(12)から上昇し、市場予想の15も上回った事などから日本株が底堅く推移したため円買いは続かなかった。
- ② 豪5月住宅建設許可が前月比-5.6%となり、市場予想(-1.3%)を下回ると一時豪ドル売りが強まった。しかし、直後に発表された中国6月財新/製造業PMIが50.4と(市場予想49.8)、好不況の分岐点である50.0を上回った事を受けて反発した。
- ③ 英6月製造業PMIは54.3と、市場予想(56.3)および前回(56.7)を下回った。これを受けて一時ポンド売りが強まった。
- ④ 米6月ISM製造業景況指数は57.8と、前回(54.9)から上昇して2年10カ月ぶりの高水準を記録。市場予想(55.3)を大きく上回る好結果となりドル買いが活発化すると、ドル/円は113.20円台へ上伸した。
- ⑤ 米6月ISM製造業景況指数の好結果や原油価格の上昇などを背景にNYダウ平均が21562.75ドルまで上昇して取引時間中の史上最高値を更新。こうした中、ドル/円やクロス/円は全面高となった。

3日(月)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20055.80 (△22.37)	5684.486 (▼37.008)	3195.912 (△3.485)	7377.09 (△64.37)	12475.31 (△150.19)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21479.27 (△129.64)	0.0860% (±0.0000)	2.668% (△0.070%)	1.264% (△0.007)	0.476% (△0.010)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.4101% (△0.0284)	2.3499% (△0.0462)	47.07 (△1.03)	1219.20 (▼23.10)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.900-113.700	128.300-129.400	86.400-87.200	146.000-147.300

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、良好な米6月ISM製造業景況指数を受けて約1カ月半ぶり高値となる113.40円台に上昇。ただ、その後は米株式・債券市場が短縮取引となる中で盛り上がりや欠いた。本日は米国が休場(独立記念日)である事や、アジア～欧州時間を通して目玉となりそうな経済イベントが見当たらない事もあり、積極的な動きは期待しづらい。上げたとしてもボリンジャーバンド+2シグマ(執筆時113.601円)付近がレジスタンス、下げたとしても先月29日高値(112.926円)がサポートとなるだろう。

執筆者：川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/4(火)	10:30	○	(豪) 5月小売売上高 (前月比)	+1.0%	+0.2%
	13:30	◎	(豪) RBAキャッシュターゲット	1.50%	1.50%
	17:30		(英) 6月建設業PMI	56.0	55.0
	18:00	○	(ユーロ圏) 5月生産者物価指数 (前年比)	+4.3%	+3.5%
	21:30		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	—	—
	25:30		(ユーロ圏) ノボトニー・オーストリア中銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。